

中国の若年女性におけるサイバー・フェミニズムの影響と実践  
—中国雲南省女子大学生に見る「反抗の技巧」としての肌見せ系ファッションを事例に

The Influence and Practice of Cyber Feminism among Young Chinese Women : A Case  
Study of revealing clothes as a " Art of Resistance " among Female College Students  
in Yunnan Province, China

博士後期課程 情報コミュニケーション学専攻 2023年度入学

邱 詩琴

QIU SHIQIN

キーワード：中国・フェミニズム・ファッション・女子大学生・トランスクリプト

要旨：

本研究の目的は、サイバー・フェミニズムの影響と実践の一つとして、女子大学生の肌見せ系を事例に、彼女らが実践する肌見せ系にある独特な文化的・社会的な動機とその反抗行為を理解することにある。特に、民族と文化の多様性が顕著である中国雲南省における少数民族文化の文脈の中で、権力者に対する非公然で異議を唱える言説や行動という「隠したトランスクリプト」（Scott 1992）を通してどのように実践されているかを明らかにすることを目指している。

雲南省の女子大学生を対象に半構造化インタビューを行った結果、彼女たちの反抗行為は、日常生活の中で自己表現の自由を追求しつつ、サイバースペースを活用して積極的な反抗を行う一方、リスクを最小限に抑えるためにジェンダー規範に服従を演じる戦略を取り入れるという複雑なアプローチを特徴としている。このアプローチにより、彼女らは隠したトランスクリプトを通じて自己表現の空間を拡大しながら、伝統的なジェンダー規範に挑戦している。

さらに、雲南省の文化的背景において、サイバー・フェミニズムが女子大学生の肌見せ系の実践を通じて伝統的なジェンダー規範に対する反省と抗議を促す触媒として機能していることがわかった。サイバー・フェミニズムは、SNSを通じて少数民族文化を再評価し、新しい視点を提供する。サイバー・フェミニズムの影響を受けた彼女らは、少数民族文化の中にある儒家思想に反する部分を抽出して他の文化要素と組み合わせ、雲南省の少数民族文化をフェミニズムの枠組みで再解釈し、肌見せ系をすることの支えとして活用している。同時に、少数民族文化と母系社会の影響を受けた彼女らの実践は、サイバー・フェミニズムの実践に多様性と深みを与え、中国のサイバー・フェミニズム運動に新たなインスピレーションを提供することが期待されるだろう。

従って、サイバー・フェミニズムの影響を受けた女性たちが自らのファッション選択や日常生活の根底にある力と意味を深く掘り下げることで、個人的な選択を社会的・文化的な問題についてのより広い議論の一部へと変えていくと考える。Scott が提示した裏舞台としての隠したトランスクリプトをサイバースペースは公開し、社会を変革する潜在的能力を発揮させる場を提供しているといえよう。